学校教育 政策番号 18 政策分野

いかなる社会情勢にあっても、「ひとりひとりの子どもを徹底的に大切にする」という京都市 教育の理念の下、京都で学んだ子どもたちがいのちを大切にし、夢と希望をもって未来を切り拓 **基本方針** いていけるよう、家庭・地域・大学・産業界・NPOなどの積極的な参画を得て、市民ぐるみで子 どもたちの「生きる力」を育む学校教育を推進する。

担当局 教育委員会 共管局

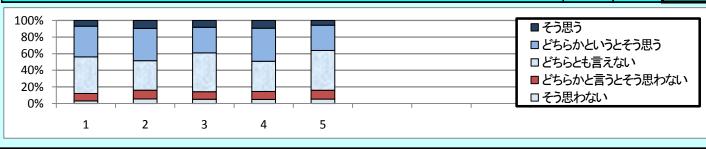
政策の評価

1 客観指標評価

		23年度	32年度	年度	23 年		24	4年度評	価	
	担保力	評価値	目標値	度	度	前回値	最新値	目標値	達成度	評価
1	学校教育に参画するボランティア数(人)	24,699	29,000	1	а	24,699	24,707	25,000	98.8%	b
2	「小中一貫教育校」または「小中一貫教育推進校」 に指定した中学校ブロックの割合(%)	36.1	100	1	е	36.1	100	100	100.0%	а
3	総合支援学校高等部卒業生の企業等就職者数 (人)	45	600	ı	а	45	67	60	111.7%	а
4	-	-	1	1	1	ı	ı	ı	-	-
5	-	-	ı	1	ı	ı	ı	ı	-	-
6	-	-	-	-	1	-	-		-	-
	客観指標総合評価				b					а

2-1 市民生活実感評価

番号	設問		評価	
田勺	政问	年度	23年度	24年度
1	保護者や地域のひとびとが学校のさまざまな活動に参画するなど,地域ぐるみの教育が 進んでいる。	ı	b	b
2	安全快適な学校施設や最新の設備など,充実した教育環境が整っている。	1	b	b
3	学校の先生は,他校の先生,保護者や地域のひとびとと連携して,子どもの教育に取り組んでいる。	-	С	С
4	子どもたちが参加できる、さまざまな学びやスポーツ、体験活動の機会がある。	ı	b	b
5	京都ならではの伝統文化や環境の教育が、社会を担える人材の育成に役立っている。	1	С	С
6	-	ı	-	-
7	-	-	-	-
8	-	-	-	-
	市民生活実感調査総合評価		b	b



2-2 政策の重要度(27政策における市民の重要度)

<u> </u>	、水心主女。	<u> </u>	<u>איוויסי זינט-</u>	<u>V) 主女汉/</u>	
年	度	23年度			丰度
順位	%	順位	%	順位	%
-	-	9	22.7%	6	26.5%

3 総合評価

Α	政策の目的が十分に達成されている		
ボランティアにが、全体として・小中一貫教育を推進す・総合支援学校係機関・団体と	ボランティア数については、地域の皆様、保護者や学生など様々な方に参画いただき、開かれた学校づくり、地域ぐるみの教育の推進に努めたは昨年とほぼ同数にとどまり、b評価となった。 育については、全市で取組を展開し、全ての中学校ブロックを小中一貫る学校に指定できたことから、a評価となった。 交高等部卒業生の企業等就職者数については、進路先確保のための関との連携や職業学科における専門的な教育、授業と企業における長期実せた「総合支援学校デュアルシステム」の推進等により、大幅に増加し、a	23年度	В
・校種間連携とと回答した方が	・市民の実感については、全体として昨年と同様の評価となった。 京都ならではの教育による人材育成については、「どちらとも言えない」 ぶ多数であったものの、地域ぐるみの教育、教育環境の充実、多様な体 については、かなり肯定的に評価されている。		
・学校教育にて 民の実感の向 かなり肯定的に	皆標が市民の実感を上回る結果となった。 ついては、その成果が即座に反映されにくいものであるため、引き続き市 上に向けて取り組む必要があるものの、現時点の市民の実感においても ご評価されている。 総合的に勘案し、この政策の目的は、十分に達成されていると評価す	年度	-

今後の方向性の検討

<この政策を構成する施策とその総合評価>

施策番号		評	価結	果	参照
心及钳力	心 束石		23	24	ページ
1801	市民ぐるみの教育の推進	ı	Α	Α	191
1802	子どもたちに「生きる力」を育む教育の推進	ı	Α	Α	193
1803	教職員の資質・指導力の向上	1	В	В	195
1804	新しい学習環境づくり	-	В	Α	197

<今後の方向性>

- ・社会の宝である子どもたちを地域ぐるみで育むため、「子どもを共に育む京都市民憲章の実践の推進に関する条例」の普及・促進を図るとともに、学校運営協議会の設置拡大・取組の充実などにより、市民ぐるみの教育を推進する。
- ・子どもたちに「生きる力」を育むため、確かな学力向上に向けた取組や、伝統文化体験、環境教育・理科教育など創造的で個性豊かな子どもの育成に向けた取組、自然体験や道徳・防災教育、不登校児童への支援など心身ともに健全でたくましい子どもの育成に向けた取組を推進する。また、これらを支える教職員の資質向上や教育環境の整備に取り組む。

政策	名	1	8	学校教	<u>育</u>						
指標:	名	学校教	育に参	画するフ	ドランティア数	(人)					
担当	部室		総務部			連絡先	2 2	2-37	7 6 8		
1 指	標の説明	——— 月								1	
学校支援	ボランティ	ア、学生ス	ボランティ ンティア、	ア,総合育 学校図書館	育成支援教育ボランラ 官ボランティア等の学	- ィア, スチューデ ^と 校教育に参画する	ントシティ・ ボランティア	ファイナ ′の人数	ンスパーク	7学習ボラン	ンティ
	標の意 見 学校教育		画の推進を	を示す指	標	3 算出方法 出典:事業担		}			
4 数	 値										
10年後0	<u></u> の(平成32	2年度)	平成23年	度評価値	平成32年度目標値			根拠			
目標値			24,	699	29,000	現況値(21年度24,0	00人) の約	約20%増1	しを目指す	<u> </u>
	前回			数値	推移			年度目標			
数値	22年 24.6		23年	<u> </u>	8人増	数值 25.000		目標値達成の	製拠 のため,毎年,	前年度目標	達成度 98.8%
双胆	24,0	,,,,	L 24,			25,000	値の500人増	を目標とする	•		90.0%
	全国順位	数値	目標年次		中長期目標 相	見拠		備考			
数值) in 15			
	压甘淮				6 基準説明	D1 = 20 / Hul v	- ++ ×#- >	i	7 評値	西結果	
	価基準				1100%にたちゃ		で具准を				
	直の目標	値に対す	トる達成!	度が	設定した。	以下20%刻み	(本中で			23	24
最新数f a:100% b:80%以	直の目標 以上 以上~100	0%未満	ける達成!	度が		以下20%刻み	(本平と			23	
最新数值 a:100% b:80%以 c:60%以 d:40%以	直の目標 以上 以上~100 以上~809 以上~609	0%未満 %未満	ける達成!	変が		以下20%刻み	(本中正		_	23 a	b
最新数值 a:100% b:80%以 c:60%以	直の目標 以上 以上~100 以上~809 以上~609	0%未満 %未満	ける達成』	要が 		以下20%刻み	(本中で		_	_	
最新数值 a:100% b:80%以 c:60%以 d:40%以	直の目標 以上 以上〜100 以上〜809 以上〜609 未満	0%未満 %未満 %未満						中学校プ	- 10 w 20	а	b
最新数值 a:100% b:80% c:60% d:40% e:40% 指標 :	直の目標 以上 以上〜100 以上〜809 以上〜609 未満	0%未満 %未満 %未満			設定した。		指定したロ	中学校プ		а	b
最新数位 a:100% b:80% c:60% d:40% e:40% 指標 : 担当	面の目標 以上~100 以上~100 以上~609 未満 名 部室	0%未満 %未満 「小中・	一貫教育 指導部	校] ま/	設定した。	教育推進校」に 連絡先	指定した中	2-38		а	b
最新数位 a:100% b:80% c:60% d:40% e:40% 指標 : 担当	面の目標 以上~100 以上~100 以上~609 未満 名 部室	0%未満 %未満 「小中· 「 小 中·	一貫教育 指導部	校] ま/	設定した。	教育推進校」に 連絡先	指定した中	2-38		а	b
最新数值 a:100% b:80%是 c:60%是 d:40%是 e:40%差 指標 : 担当	ボルト 以上~100 以上~809 以上~609 未満 名 部室 標の説明 一貫教育	0%未満 %未満 「小中 - 脬 校」,	一貫教育 指導部	校] ま/	設定した。	汝育推進校」に 連絡先 定する中学校フ	指定した「2 2 :	2-3 8		а	b
最新数值 a:100% b:80%以 c:60%以 d:40%以 e:40%为 指標 : 担当 1 指	ボルト ボルト ボルト ボルト~100 メルト~809 メルト~609 未満 名 部室 標の説明 標の意味	0%未満 %未満 「小中 - 脬 以	一貫教育 指導部	校」ま が 貫教育推	設定した。 たは「小中一貫着	汝育推進校」に 連絡先 定する中学校フ	指定した。 2 2 3 「ロックの は・出典等	2-3 8		а	b
最新数(a:100%b:80%以c:60%以d:40%以 d:40%以 d:40%以 e:40%ラ 指標 担当 1 指 で 種間で	ボルト ボルト ボルト ボルト~100 メルト~809 メルト~609 未満 名 部室 標の説明 標の意味	0%未満 %未満 「小中 - 脬 以	一貫教育 指導部 「小中一」	校」ま が 貫教育推	設定した。 たは「小中一貫着	教育推進校」に 連絡先 定する中学校フ	指定した。 2 2 3 「ロックの は・出典等	2-3 8		а	b
最新数值 a:100% b:80%以 c:60%以 d:40%以 e:40%为 指標 : 担当 1 指	重の目標 の以上 以以上~100 以以上~809 大 大 本 名 部室 標の説明 標の意味 で連携し	0%未満 %未満 「小中 - 脬 以	一貫教育 指導部 「小中一」	校」ま が 買教育推 進状況を	設定した。 とは「小中一貫着	教育推進校」に 連絡先 定する中学校フ 3 算出方法 出典:事業担意	指定した。 2 2 3 「ロックの は・出典等	2 — 3 8		а	b
最新数值 a:100% b:80%以 c:60%以 e:40%与 指標 担 1 小中一 2 種間 1 1 1 1	重の目標 の以上 以以上~100 以以上~809 大 大 本 名 部室 標の説明 標の意味 で連携し	0%未満 %未満 「小中 - 明 校」,	一貫教育 指導部 「小中一」 対育の推定	校」ま が 貫教育推 進状況を	設定した。 さは「小中一貫 進校」として指 で成32年度目標値	攻育推進校」に 連絡先 定する中学校フ 3 算出方法 出典:事業担	指定した ロックの 生・出典等 当課調べ	2 - 3 8	3 0 1	D割合(b
最新数值 a:100% b:80%以 c:60%以 e:40%> 指標 : 担 1 1 1 1 1 1	重の目標 の以上~100 以上~100 以上~809 以上~609 名 部 名 部 名 紹 多 を を を を を を を を	0%未満 %未満 「小中 - 明 校」,	一貫教育 指導部 「小中一」 対育の推定	校」ま が 買教育推 進状況を	設定した。 とは「小中一貫着	教育推進校」に 連絡先 定する中学校フ 3 算出方法 出典:事業担意	指定した ロックの 生・出典等 当課調べ	2 - 3 8	3 0 1	D割合(b
最新数值 a:100% b:80%以 c:60%以 e:40%> 指標 担 1 小中一 2 種間 1 作 2 種間 4 数 1 0年後 0	重の目標 の上 以以上~100 以以上~809 以上~809 大 本 名 部室 標の で 種の で 値 の の の の の の の の の の の の の	0%未満 %未満 「小中・ 月 下 大 大 大 大 大 大 大 大 大	一貫教育 指導部 「小中一」	校」ま が 貫教育推 進状況を 度評価値 3.1	設定した。 さは「小中一貫 進校」として指 で成32年度目標値	攻育推進校」に 連絡先 定する中学校フ 3 算出方法 出典:事業担 全ての中学校ブ	指定した「 22 「ロックの」 は・出典等 コックにおけ	2 - 3 8 割合 等 根拠 る指定が 4年度目標	3 O 1 ぶ必要であっ	D割合(b
最新数值 a:100% b:80%以 c:60%以 e:40%> 指標 担 1 小中一 2 種間 1 作 2 種間 4 数 1 0年後 0	重の目標 の以上~100 以以上~809 以以上~609 大 本 名 部室 標の説明 で連携し 値 の(平成32	0%未満 %未満 「小中 リ 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	一 貫教育 指導部 「小中一」 平成23年 36 最新 23 ²	校」ま が 貫教育推 進状況を 度評価値 3.1	設定した。 たは「小中一貫都 ・	攻育推進校」に 連絡先 定する中学校フ 3 算出方法 出典:事業担	指定した ロックの ** *** *** *** ** ** ** ** ** ** ** **	2 - 3 8 割合 料 を を を を を を を を を を も を も を も を も を も	3 0 1	a の割合(b
最	ボルト ボルト ボルト ボルト ボルト ボルト ベルト ベルト ベルト ベルト ベルト ベルト ベルト ベ	0%未満 %未満 「小中 リ 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	一 貫教育 指導部 「小中一」 平成23年 36 最新 23 ²	校」ま が 置数育相 進状況を 透評価値 3.1 数値 再度	設定した。 注は「小中一貫者 (進校」として指 (平成32年度目標値 100 推移	教育推進校」に 連絡先 定する中学校プ 3 算出方法 出典:事業担意	指定した ロークのでは・出典等当課調べ	2 - 3 8 割合 料 を を を を を を を を を を も を も を も を も を も	3 O 1 · · ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	a の割合(b %)
最 : 100% b : 80% 以 c : 60% 以 c : 60% 以 d : 40% 与 h t t t t t t t t t t t t t t t t t t	重の目標 の以上~100 以上~605 大人 名 部室 標の説明 標の説明 標の意味 値 の(平成32 100 100 100 100 100 100 100 10	0%未満 %未満 「小中 リ 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	一 貫教育 指導部 「小中一」 平成23年 36 最新 23 ²	校」ま が 置数育相 進状況を 透評価値 3.1 数値 再度	設定した。 注は「小中一貫者 進校」として指 平成32年度目標値 100 推移 63.9ポイント増 中長期目標	教育推進校」に 連絡先 定する中学校プ 3 算出方法 出典:事業担意	指定した ロックの ** *** *** *** ** ** ** ** ** ** ** **	2 - 3 8 割合 料 を を を を を を を を を を も を も を も を も を も	3 O 1 · · ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	a の割合(b %)
最:100% b:80%以以 c:60%以 d:40% f l l l l l l l l l l l l l l l l l l	重の目標 の上 以以上~100 以以上~809 大 本 本 本 本 を を を の が の が の が の の の の の の の の の の の の の	0%未満 %未満 「小中・ 月 以 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	一 貫教育 指導部 「小中一」 本育の推立 平成23年 36 最新 23 ²	校」ま が 買教育推 進状況を 度評価値 5.1 数値 再度 00	設定した。 注は「小中一貫者 (進校」として指 (本示す指 (本示す指 (本示す者) (本示す者)	攻育推進校」に 連絡先 定する中学校プロ典:事業担当 全ての中学校プロータをである。 数値 100	指定した ロックの ** *** *** *** ** ** ** ** ** ** ** **	2 - 3 8 割合 相拠 る指定が を性ブロック。	3 0 1 ※必要であ 値	るため。	b %)
最:100% b:80%以以 c:60%以 d:40%以 d:40% f f f f f f f f f f f f f f f f f f f	では では では では では では では では	0%未満 %未満 「小中・ 月 以 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	一 貫教育 指導部 「小中一」 本育の推立 平成23年 36 最新 23 ²	校」ま が 買教育推 進状況を 度評価値 5.1 数値 再度 00	設定した。 注は「小中一貫者 (進校」として指 (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本	攻育推進校」に 連絡先 定する中学校プ 3 算出方法 出典:事業担意 全ての中学校プロ 数値 100	指定した ロックのでも当課調であるため。	2 - 3 8 割合 相拠 る指定が を性ブロック。	3 O 1 · · ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	a の割合(b %)
最:100% b:80%以以的 c:60%以外 d:40% f f f f f f f f f f f f f f f f f f f	では では では では では では では では	0%未満 「小中 月 大 大 大 大 大 大 大 大	一 貫教育 指導部 「小中一」 本育の推立 平成23年 36 最新 23 ²	校」ま が 買教育推 進状況を 度評価値 5.1 数値 再度 00	設定した。 注は「小中一貫者 (進校」として指 (本示す指 (本示す指 (本示す者) (本示す者)	攻育推進校」に 連絡先 定する中学校プ 3 算出方法 出典:事業担意 全ての中学校プロ 数値 100	指定した ロックのでも当課調であるため。	2 - 3 8 割合 相拠 る指定が を性ブロック。	3 0 1 ※必要である 値	るため。	b %)
最:100%以及	では では では では では では では では	0%未 *** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *	一 貫教育 指導部 「小中一」 本育の推立 平成23年 36 最新 23 ²	校」ま が 買教育推 進状況を 度評価値 5.1 数値 再度 00	設定した。 注は「小中一貫者 注は「小中一貫者 注述校」として指 平成32年度目標値 100 推移 63.9ポイント増 中長期目標 6 基準説明 100%以上を a ,	攻育推進校」に 連絡先 定する中学校プ 3 算出方法 出典:事業担意 全ての中学校プロ 数値 100	指定した ロックのでも当課調であるため。	2 - 3 8 割合 相拠 る指定が を性ブロック。	3 0 1 ※必要である 値	a の割合(b %)

政策	名	1	18	学校教	育						
指標	名	総合支	援学校	高等部Z	卒業生の企業等	就職者数(丿	()				
担当			指導部			連絡先	3 5	$2 - 2 \ 2$	8 5]	
	標の説明										
総合支	援学校高	等部卒第	美生の企	業等就職	我 者数						
 2 指	標の意味					3 算出方法	去・出典等	F			
総合支	援学校高 状況を示	等部卒業	業生の自1	立的な社	:会参加	出典:事業担		-			
ル連成:	仏仇を亦	9 指標									
4 数	(値										
10年後	の(平成3	2年度)	平成23年	度評価値	平成32年度目標值			根拠			
目標値			4	15	600	今後10年間(23~32年度 ~22年度: 365人)の50			三の企業等就罪	職者数を、過	去10年間(13
	前回	数値	最新	数值	推移		単	年度目標	直		
	22年			23年度 推移	任何	数值	根拠				達成度
											4 4 4 70
数值	4	5	6	67	22人増	60	32年度の目標	達成のために	当年度達成	すべき数値	111.7%
数值	全国順位				中長期目標		32年度の目標	達成のために	当年度達成	すべき数値	111.7%
		数値	目標年次		中長期目標	拠	32年度の目標	^{達成のために} 備考	当年度達成。	すべき数値	111.7%
数値	全国順位				中長期目標根		32年度の目標				1111.7%
数値 5 評	全国順位	数値	目標年次	達成度	中長期目標 根	拠			7 評信	西結果	
数值 5 評 最新数 ⁴ a:80%.	全国順位 全国順位 価基準 値の目標 以上	数値	目標年次	達成度	中長期目標 根 6 基準説明 最終的な目標値 以上を a , 以下	拠の達成を鑑み	7, 80%				24
数値 5 評 最新数。 a:80%. o:60%.	全国順位 ・価基準 値の目標	数値 値に対す %未満	目標年次	達成度	中長期目標 根 6 基準説明 最終的な目標値	拠の達成を鑑み	7, 80%			五結果	24
数值 5 評 最新数 ⁴ a:80%. o:60%. c:40%.	全国順位 全国順位 値の目標 以上 以上~80 以上~60 以上~40	数値 値に対す %未満 %未満	目標年次	達成度	中長期目標 根 6 基準説明 最終的な目標値 以上を a , 以下	拠の達成を鑑み	7, 80%			西結果	